

マニフェスト実施項目

H29～H32マニフェスト実施項目(施策・事業)		平成30年度(予定)	担当部局等	
1 学校教育の充実、子育て支援を推進します。	重点施策 幼児教育の段階的無償化	1 今後の幼児教育のあり方の検討	・伊丹市幼児教育推進計画のさらなる市民周知 ・公立幼稚園(2園)における預かり保育、プレ保育の先行実施	幼児教育 施策推進班/ 健康福祉部/ こども未来部
		2 就学前教育・保育における教育費の段階的無償化の実施	・公私立の幼稚園・保育所・認定こども園、認可外保育施設に通う4・5歳児を対象に保育料を無償化	健康福祉部/ こども未来部/ 教育委員会
	重点施策 こども医療費助成対象の拡大	3 こども医療費助成対象の拡大	・平成30年度7月1日からこども医療費助成対象を拡大	健康福祉部
	保育所待機児童ゼロ	4 保育所待機児童の解消	・私立保育所の開設等により204名(4施設)の定員増	こども未来部
		5 妊娠期から子育て期までの包括的な子育て支援	・利用者支援事業及び子育て世代包括支援センターの周知 ・妊娠期から子育て期の家庭にアンケートを実施し、子育て世代ニーズを把握	こども未来部
		6 保育士確保対策事業の推進	・保育所等就職フェアを開催 ・民間保育所等の保育士採用・定着支援策として、保育士等 借上げ支援事業、保育人材あっせん手数料補助事業 を実施	こども未来部
	放課後児童クラブの充実	7 児童クラブ施設の環境整備	・対象児童数の動向を把握し、施設整備の必要性を検討	こども未来部
		8 学年に応じた児童クラブ運営	・高学年対応のための指導員研修を継続して実施 ・学年ごとの活動メニューについて、プログラム検討委員会 で検討	こども未来部
		9 保育時間の延長	・全17児童クラブで19時まで延長を実施	こども未来部
		10 指導員確保の対策を実施	・大学キャリアサポートセンターで指導員募集の案内を実施 ・新聞折込や求人誌への掲載	こども未来部
	グローバル化に向けた英語教育の推進	11 グローバル化に向けた英語教育の推進 (外国人英語指導助手の派遣等)	・JETプログラムを活用し1名の外国人英語指導助手を増員 し、小学校への派遣回数を1クラスあたり月2回(隔週程度) に拡充	教育委員会
	学力向上支援教員の配置	12 少人数学習指導の実施等による学力向上に向けた取り組み	・学力向上支援教員の4小学校への配置を継続 ・放課後学習等によるきめ細やかな指導を実施	教育委員会
	安心できる給食	13 小学校給食を活用した食育の推進	・安全安心できる食物アレルギー対応食の提供 ・小学校給食を活用した学校訪問等による食育指導の実施	教育委員会
		14 中学校給食を活用した食育の推進	・安全安心できる食物アレルギー対応食の提供 ・中学校給食を活用した学校訪問等による食育指導の実施	教育委員会
	市立伊丹高等学校の活性化の推進	15 市立伊丹高等学校の特色化・活性化	・放課後特別学習の実施 ・「グローバル人材育成プロジェクト」を軸に2020年度からの 「大学入学共通テスト」への対応も視野に特色化・活性化を 推進	教育委員会
	まちなかミマモルメ無償化	16 小学1年生の無償化	・小学1年生への無償化を実施するとともに、制度の周知を 図る。	安全・安心 施策推進班

マニフェスト実施項目

H29～H32マニフェスト実施項目(施策・事業)		平成30年度(予定)	担当部局等	
2 地域医療の整備、安心できる福祉を実現します。	重点施策 高齢者市バス無料乗車証の継続	17 高齢者市バス無料乗車証の継続	・市バス特別乗車証交付により高齢者の社会参加を支援	健康福祉部
	重点施策 高度医療・救急体制の充実	18 3次救急医療に対応可能な高度急性期医療提供体制の検討	・市立伊丹病院のあり方に関する検討委員会を設置し、課題や方向性を検討	健康福祉部
		19 市立伊丹病院の機能強化	・高度医療について、機器の効率的な運用や実施件数の増加 ・X線透視装置や乳房撮影装置を更新	伊丹病院
		20 市立伊丹病院の経営健全化	・患者数の確保や経費の削減など、収支改善に向けた取り組みを実施	伊丹病院
	いたみ健康づくり大作戦の充実	21 特定健診、保健指導等の受診率向上に向けた取り組み	・各種検診やイベント会場での案内 ・分かり易い健診べんり帳を作成、全戸配布 ・特定健診受診券及び無料クーポン券の送付 ・各種健診や特定健診の普及啓発の実施 ・健診同日に保健指導を実施	健康福祉部
		22 ボディバランス測定会の実施	・体組成測定会を実施 ・成果に対しポイントを付与	健康福祉部
		23 熱血！いたみ健康づくり応援団事業の推進	・広報伊丹への記事掲載。 ・市ホームページの内容充実 ・各事業所等へ個別に登録勧奨を実施。 ・健康フェア等でのPRを実施	健康福祉部
		24 いきいき百歳体操の普及・啓発	・リハビリテーション専門職等の指導等により、既存グループの活動継続支援を実施	健康福祉部
	認知症対策	25 認知症高齢者まちなかミマモルメの利用促進	・ケアマネジャーを通じ、認知症高齢者の家族に対し直接利用案内を実施	健康福祉部
		26 認知症高齢者等SOSネットワーク事業の推進	・まちなかミマモルメと併せた利用案内を実施	健康福祉部
		27 医療と介護の連携強化	・認知症初期集中支援チームを結成・稼働 ・包括担当医が地域ケア会議に参画して支援 ・「医療と介護の連携を語る会」を開催 ・在宅医療介護連携システムによる多職種連携支援	健康福祉部
		28 介護人材確保事業の推進	・受講費用補助制度の対象となる研修に、新たに創設される「生活援助従事者研修」を追加 ・介護コンシェルジュが事業所を訪問して相談支援を実施 ・キッズケアいたみを開催 ・介護の職場体験事業を周年実施	健康福祉部
	手話言語条例の制定	29 手話言語条例の制定	【H29マニフェスト達成】	健康福祉部
		30 手話でコミュニケーションしやすい地域社会の推進	・アイ愛センターやスワンホールで講座を実施 ・出前講座を実施 ・手話言語条例を周知 ・啓発パンフレットを作成、配布	健康福祉部
	こども食堂等支援こどもの居場所づくり	31 こども食堂等こどもの居場所開設支援	・「いたみっこだらん食堂」を定期的に開催 ・新たに1箇所でこどもの居場所を開設	健康福祉部
		32 こども食堂における学習支援	・「いたみっこだらん食堂」での定期的実施 ・新たなこどもの居場所の開設に合わせ、学習会を実施	健康福祉部
		33 こどもの居場所の充実	・こどものためのイベント等を実施 ・新たなこどもの居場所拠点づくりを検討	こども未来部

マニフェスト実施項目

H29～H32マニフェスト実施項目(施策・事業)		平成30年度(予定)	担当部局等	
3 地域産業の振興、にぎわいあるまちづくりを推進します。	重点施策 伊丹空港の国際化	34 伊丹空港発着の国際線の復便	・安全・環境の確保及び3空港懇談会に関する要望活動に関係機関に対して実施	総合政策部
	シティプロモーションの充実	35 伊丹の情報を効果的に発信する手法の拡充	・新たな施策や伊丹の魅力を記載し「いたみをみたい」を改訂	総合政策部
		36 民間事業者と連携したシティプロモーションの推進	・民間事業者等と協働したイベントの開催を活用した情報発信	総合政策部
		37 多様な媒体を活用したシティプロモーションの推進	・訪日外国人観光客に向けた情報発信 ・英語によるInstagram、Facebookでの情報を発信	総合政策部
	インバウンド対応の拡充	38 インバウンドに対応したサイン整備	・市ホームページ、各種リーフレット等の多言語案内の実施 ・JR伊丹駅前カリヨン広場のサイン等整備	総合政策部
		39 国外に向け伊丹の歴史・文化等を発信	・近隣市と共同し、日本遺産の認定に向けた活動を展開	総合政策部
	商店街等活性化支援	40 商店街等活性化事業補助等による支援	・新たな商店街組織の立ち上げ支援を実施	都市活力部
		41 空き店舗出店促進事業の推進	・空き店舗出店促進事業による支援を実施	都市活力部
	企業立地支援事業の拡充・推進	42 企業立地支援条例の改正	【H29マニフェスト達成】	都市活力部
		43 企業立地支援制度による支援	・企業訪問等により市内外企業に対して制度を周知	都市活力部
	阪急伊丹駅前観光案内システムのリニューアル	44 阪急伊丹駅前観光案内システムのリニューアル	【H29マニフェスト達成】	総合政策部
	無料Wi-Fiスポットの充実	45 無料Wi-Fiスポットの整備	【H29マニフェスト達成】	総合政策部
	都市農業の振興	46 都市農業振興基本計画の推進 (人・農地プランの策定、地産地消・食育の推進等)	・「人・農地プラン」の策定 ・認定農業者の認定を推進 ・学校給食出荷奨励事業を実施 ・農福連携事業の検討	都市活力部
		47 公設市場のあり方検討	指定管理者制度導入に向けた調整及び条例改正等を実施	都市活力部
	地域通貨制度(いたず)の推進	48 自転車対策を起点とした地域通貨制度事業の推進	・地域通貨制度の周知・啓発 ・各種施策に関連した地域通貨の発行 ・市営自転車駐車で発行対象者拡大	都市交通部
49 商店街活性化補助等による支援(参加店舗の拡充)		・参加店舗拡充に向けた支援を実施	都市活力部	
転入促進事業	50 三世代等同居・近居促進事業の推進	・市内在住の親元に同居もしくは近居する満40歳未満の夫婦に対し、住宅取得や賃貸住宅入居に要する費用の一部補助を実施 ・事業を周知	都市活力部	
地元大学等との官民連携推進	51 地元大学等と連携したシティプロモーション、アピール事業等の推進	・地元大学等との連携した事業を継続して実施	都市活力部	

マニフェスト実施項目

H29～H32マニフェスト実施項目(施策・事業)			平成30年度(予定)	担当部局等
4 防災対策をさらに充実させていきます。	市庁舎の建て替え耐震化	52 市庁舎の建て替えの検討	・基本計画をもとに、伊丹市新庁舎整備工事基本設計を策定 ・基本設計内容について、市民フォーラムを開催するとともに、広報伊丹特集号を発行し、市民に周知する。	安全・安心施策推進班
	安全・安心見守りネットワークの充実	53 安全・安心見守りネットワークの円滑な運営	・システムの安定化を継続	安全・安心施策推進班
		54 まちなかミマモルメの利用促進(利用率の向上)	・小学1年生の無償化の周知	安全・安心施策推進班
		55 まちなかミマモルメの検知箇所増設(自動販売機等活用)	・公共施設に設置している自動販売機に、まちなかミマモルメ受信器を搭載	安全・安心施策推進班
	自転車盗難対策の充実	56 自転車盗難対策の充実	・伊丹警察署と連携し、啓発活動を実施	都市交通部
	犯罪被害者支援条例の制定	57 犯罪被害者支援条例の制定	・条例の制定	都市交通部
	被災者支援システムの充実	58 被災者支援体制の整備	・被災者支援システムの適切な運用を行うための操作研修の実施	危機管理担当
		59 災害時要援護者対策の推進	・避難行動要支援者の名簿の適切な管理と、提供の取組を推進し支援体制を強化	危機管理担当
		60 避難所の環境整備	・防災井戸を活用した防災啓発活動等の実施 ・避難所案内板の整備	危機管理担当
		61 地域の防災力向上への支援	・防災士の資格取得費の助成や防災士と連携した啓発イベント・訓練等の実施 ・HUG訓練を5小学校区(南・摂陽・花里・天神川・池尻)で実施	危機管理担当/ 消防局

マニフェスト実施項目

H29～H32マニフェスト実施項目(施策・事業)			平成30年度(予定)	担当部局等
5 環境政策や都市環境の整備を推進します。	快適な歩行空間整備	62 歩行者の安全、快適性を確保するための道路整備	・春日丘4059号線を整備 ・防護柵の更新・新設工事等安全対策を実施	都市交通部
		63 駅周辺放置自転車対策の推進(機械式地下自転車駐車場、路上駐輪ラックの整備等)	・自転車等放置禁止区域の啓発看板更新など、放置自転車対策の推進	都市交通部
	自転車レーンの充実	64 自転車レーン等の整備	・昆陽車塚線を整備 ・伊丹市自転車ネットワーク計画改訂を実施	都市交通部
		65 交通安全啓発の推進(自転車交通マナーの向上等)	・啓発用資料の改良による交通安全教室内容の充実 ・囁託職員の配置による啓発活動の強化	都市交通部
	主要バス停への自転車駐車場整備	66 主要バス停への自転車駐車場整備	・候補地・整備内容を検討	都市交通部
	市バスサービスの維持・利便性向上	67 市バスサービスの維持・利便性向上	・1日乗車券の他のコンビニ店舗への販売協議	交通局
		68 バスロケーションシステム導入の検討	・システム導入に向けた検討・協議	都市交通部
	電線類地中化の推進	69 電線類地中化の推進	・市道宮ノ前4085号線を整備	都市交通部
	公園灯、学校施設灯LED化100%	70 公園灯LED化100%	【H29マニフェスト達成】	市民自治部
		71 学校体育館等の高天井用照明のLED化(設置後10年以内の器具を除く)	・高天井用照明のLED化を推進	教育委員会
地域猫対策の充実	72 地域猫対策事業の推進	・地域の衛生上の課題解決のため、不妊・去勢助成制度により、地域・NPO団体・行政が連携して事業を推進	市民自治部	
空家等対策事業の推進	73 空家等啓発・相談事業の推進	・空家等の管理に向けた啓発のためのフォーラム等を開催	都市活力部	
	74 空家等除却支援事業の推進	・制度を継続し、特定空家等の除却支援への補助を実施	都市活力部	

マニフェスト実施項目

H29～H32マニフェスト実施項目(施策・事業)			平成30年度(予定)	担当部局等
6 参画と協働、 行財政改革を推進します。	地域自治組織・地域総括交付金の推進	75 地域総括交付金の活用	・地域総括交付金の活用方法等について、必要に応じて助言を実施	市民自治部
		76 (仮称)伊丹市地域自治組織条例の制定	【H29マニフェスト達成】	市民自治部
		77 地域自治組織の設立および地域ビジョンの策定支援	・各小学校区等に対し制度の説明を継続して実施し、地域自治組織の設立を推進 ・地域ビジョンの策定にあたり、必要経費の助成を実施	市民自治部
	ボランティアポイント制度の導入	78 ボランティアポイント制度の導入	・ボランティア団体や福祉施設等の関係団体との調整	健康福祉部
	市内案内板、市HP等の多言語案内	79 案内板の多言語化の推進	・公共施設等での多言語案内の推進	市民自治部/ 総合政策部
		80 市HP、各種リーフレット等の多言語案内の実施	・市ホームページ、各種リーフレット等の多言語案内の実施	総合政策部
	公共施設マネジメントの推進	81 公共施設の総合的・計画的な再整備の推進	・公共施設の機能移転及び複合化の検討	総合政策部
		82 公共施設の安全・安心に配慮した適切な維持管理、保全の推進	・中長期保全計画の検討	総合政策部
	行財政プランの着実な実施	83 将来を見据えた計画的な財政運営及び財政規律の確保	・行財政プランの目標達成にむけて進捗管理の実施	財政基盤部
		84 事業実施計画に基づく施策の進捗管理	・行政評価システムを活用し、後期事業実施5カ年計画の進捗を管理	総合政策部
ネーミングライツの導入・遊休地の活用	85 ネーミングライツの導入・未利用財産の有効活用	・測量が完了した土地について、売却・貸付等を実施	財政基盤部/ 総務部	
ふるさと寄附の推進	86 伊丹の魅力発信と積極的な財源確保	・返礼品の充実や寄附の用途のPRにより伊丹の魅力を発信	総合政策部	